

1 主に「学びあう」(学習面)に関するご意見

【家庭学習・学習指導等について】

○授業で分からないところがある児童に、個別に指導する時間が少しあってもよいのではないかと思うという御意見について

業間休み、昼休み等を使い、担任が個別対応を行っております。児童の学習状況、学校の行事や日程等を勘案しながら、今後も個別に対応していければと考えております。

○家庭学習の量が多すぎる、学校で学ぶことだけで十分なはず、お家は家族の時間です、または習いごとがあるのに夜遅くまで泣きながらやっているという御意見、反対に宿題が少ない、家であまり勉強しないので課題を与えないと学習しようとしな(宿題は家で取り組ませてほしい)という御意見について。

適切な学習量を確認し、児童や学級・学年の実態や様子を見ながら、今後も検討していきます。

○週予定表の不備が多いという御意見について

週予定表を出す前に、学年等で確認していきます。

○図工に必要なものを学期単位で教えていただけると助かるという御意見について

先々まで全て確定するのは難しいと思いますので、クラスの予定表で早めにお知らせすることで対応させていただけるとありがたいです。

○テストはまとめて返すのではなく、必ず持ちかえらせてほしい、結果を家庭と共有できるように(テスト返却時に押印する等)という御意見について

学校での学習内容が定着しているか、テストの結果を通してお知らせするのは大切であると考えております。確実に保護者の方が確認できるように努めて参ります。

○長期休業中にお道具箱、絵の具セット等を使いたい人だけがもちかえるのはどうか、という御意見について

やはり物事の節目というのは大事だと考えます。長期休業中に持ち帰り確認し、不備を補う、そういったことを身に付けるのも学校だろうと考えております。

○毎日の音読がただ読み流すだけになっているときがあり、本を読むことが苦になっている。今回実践された読書ビンゴのような形で、いろいろな試みで読むことが楽しいと感じられるようになるとよいという御意見について

読解力は全ての基礎であると考えられるので、様々な音読、読書の取組を今後検討して参ります。

○最近鉛筆のキャップを使っている(派手なもの)、授業中集中しているのか、使っているのか、という御意見について

学習のきまりは、各学年で確認しております。基本的には、学習に支障が出ないこと、学習に必要なものを持ってこないということになっております。

○授業が全く分からないと(子どもが)言っている、という御意見について

もう一度分かりやすい授業、学習内容が身に付く授業を職員間で再確認いたします。

○ランドセルが重すぎる、学年によって置き勉をしていたりしていなかったり、学校として方針を決めてもらいたい、という御意見について

荷物が多いと危険も生じることから、文科省からも必要に応じて適切に配慮を講じるよう、伝達がありました。もう一度児童の適切な荷物の量について再確認し、来年度につなげていきたいと考えております。

○学期末にテストが続いているように感じる、学期末なので分かるが、日程的にうまくできないかなという御意見について

日程的にタイトにならないように、計画的なテスト実施をできるだけ取り組んでいきます。

【学校行事等について】

○下大野小まつりで、各クラスを見る時間は子どもだけではダメでしょうか、保護者は昼食以外の時間をもて余してしまうので平日の授業で児童だけで行えるのではないか、という御意見について

下大野小まつりは、保護者や地域の方が参加していただく形をとっております。児童にとっても成果を保護者の方に見ていただくと励みになるのではないかと考えております。

○持久走時の駐車場(体育館西側)が混雑し、駐車しづらいという御意見について

学校行事の駐車場については、各学校においても苦慮しているところです。駐車場の不足につきまして、毎回御迷惑をおかけしております。これまでもお伝えしておりますとおり、相乗り、参観後の速やかな交替等で対応していただけるとありがたいです。

○持久走大会表彰式は後日にやるのは難しいのかという御意見について

持久走終了後、保護者が見学されている中での表彰が、児童にとっても保護者にとっても嬉しい形なのではないかと考え、今の形をとらせていただいております。

○おやじの会は下大野まつりで校庭で喫煙していますが、誰も何も言えないのですか、という御意見について

基本的に敷地内禁煙となっております。今後共通理解を図っていきます。

○マラソン大会が校庭だと風景も変わらず、子ども達は走っていることが楽しく見えない、という御意見について

御存知のように本校は周囲を住宅と交通量の激しい道路にはさまれております。他に場所を移すにしても移動の時間を考えると授業時数の確保が難しくなります。そうした状況でのコース取りとなっております。御理解いただけるとありがたいです。

○運動会で親子競技があるとうれしい(親子対抗リレーなど)、という御意見について

暑さや日程等を考慮し、本部役員会とも協議した上で、今年の種類数となっております。御理解いただけるとありがたいです。

○親子綱引きが危険(縄に挟まってしまう方がいた)なので改善した方がいいというご意見について

来年度実施の際には、十分気をつけるよう参加者と事前に確認する方向で考えます。

○保護者競技の大玉をはさんでの種目は、みんなきちんとやっていないので別の競技に代えるか、考え直した方がよいのではという御意見について

確かに、ルールでは手を使わないということであり、実際に手を使ってしまうような場面も見られています。しかしながら、点数にはカウントされない競技であり、親子で楽しみ、よい思い出を作っていたらありがたいと考えている競技でもあります。

○色取り忍者レースは誰がアンカーか全く分からなかったので、ピブスを着てもらった方がよい、という御意見について

来年度の改善事項として引き継いでいきます。

○運動会前日の場所取りの時間が年々早くなっている、ルールを無視して場所取り(自分の地区以外に場所取り等)をしている人を把握できていない、児童クラブの迎えの人が困る、という御意見について

場所取りのルールも様々な経緯を経、PTA本部役員との協議で、今日の形になっております。毎年、協議しながら改善を図っております。いただいた御意見を来年度に反映できるように努めて参ります。

○体育がある日は、体操着で登下校してもよいのでは、という御意見について

本校は体育時に着替えるという形をとっております。衛生面でも、汗をかいたままにせず、着替えるのは大事と考えております。

○運動会の準備・片付けは子どもたちでできるのでは、という御意見について

運動会当日は親子下校の形をとっております。また、テントの片付け等、児童だけでは危険を伴う作業もございます。引き続き保護者の方、地域の方のお手を借りられればと考えております。

○学校での草取りも子どもたちでできるのでは(昔は子どもがやっていたので時代が違うのか)、という御意見について

本校グラウンドの広さや授業時数等を勘案し、保護者の皆様のお世話になっております。どうぞ御理解のほどをよろしく願いたします。

○もう少し早く、月の行事、特別日課の予定を出してほしい(仕事の都合で)、という御意見について

基本的に4月に年間計画は出しており、そこで確認いただきたいのですが、毎月出される下校時刻のお手紙や学校便りでも御確認いただければと思います。

※ 他の御意見は次号に掲載いたします。